



## あけましておめでとうございます



新しい年が始まり、学校にも子どもたちの明るい声が戻ってきました。久しぶりに会う友だちや先生との再会に、笑顔があふれる様子を見て、私たちも心が温かくなりました。

冬休みの間、ご家庭や地域で子どもたちを大切に見守っていただき、ありがとうございました。子どもたちは、それぞれのたくさんの経験と思い出を胸に、新しい目標に向かって歩み出そうとしています。

学校は、子どもたちが安心して過ごせる場所でありたいと考えています。失敗しても大丈夫、ゆっくりでも大丈夫。みんなで支え合いながら、「わかった」「できた」「やり遂げた」を重ねていけるよう、一人ひとりを大切にしていきます。



また、3学期は1年間の締めくくりの学期です。同時に、次の学年へとつながる大切な準備の時間でもあります。子どもたちが自分の成長を実感し、自信を持って春を迎えられるよう、取組を進めていきます。

本年も、保護者・地域の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

## 門松・春の七草を寄贈していただきました



12月15日（月）、なかよし集会（全校集会）にJAいがふるさと伊賀上野南支店の方々にお越しいただき、春の七草と門松を寄贈していただきました。JAの方々は、「子どもたちに日本の伝統文化を大切にしてほしい」という思いから、春の七草の寄せ植えと門松を作ってくださいました。寄せ植えには、七草のイラスト（JAの方の手書き）が付いており、子どもたちが七草を覚えられるようにしていただいていたりました。また、JAの井川洋子さんからは、「門松は、松・竹・梅といった植物の生命力などにあやかっただけのもの。七草がゆは、一年間の無病息災を願って食べるもの。」であることなどを教えていただきました。子どもたちは1.5メートルを超える大きな門松を前にして大喜びでした。門松などの伝統文化に触れることで、感性を豊かにし、伝統や文化を大切にする心を育んでいきたいと思ひます。

JAの方々、本当にありがとうございました。

